

町の交差点



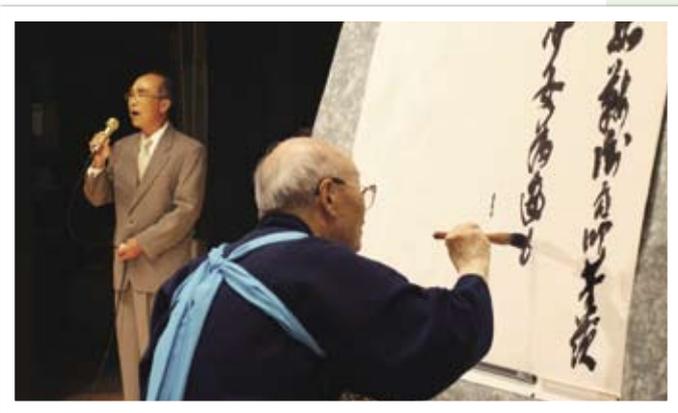
▲ 昨年5月の西田清流公園の様子（写真上）と今年環境美化活動風景（写真下）

少 桂川町の明日を創る会 環境美化活動 しずつですが美しくなっています！

桂川町の明日を創る会（会長：城戸剛）は、商工会青年部、役場ユース部、農協青年職員が集い、より良いまちづくりに資する活動を行う団体です。昨年からは、「子どもたちが安心して遊べ、初夏にはホタル舞う川にしよう！」という思いから土師西田清流公園の環境美化を行っています。最初は、葦に覆われ水の流れすら見えなかった川も、今回を含め3回の環境美化活動を繰り返していくうちに、見違えるように元の姿に戻りつつあります。今年は、ホタルが飛びかう姿もちらほらと確認できました。ぜひ、春の桜、初夏のホタル、夏の川遊びときれいになっていく西田清流公園で、楽しい家族団らんのひと時を過ごしていただければ幸いです。これからも、より良い桂川町となるよう頑張りますので、応援よろしくお願いします。

目 土師二区子ども会 田植体験 標は子どもたち自身が感じることに！

田植えも終盤を迎えた6月20日。土師二区の子供たちが、もち米の苗植えを行いました。今年で3回目となるこの取り組みは、田植えからお米として収穫するまでを体験することで得られるお米のありがたみを感じる食育が第一の目的。そして、この行事が地域の多くの人々のおかげで開催できることへの“感謝”と、収穫したお米の一部を自分たちの手で学校に寄付することで“感謝されることの喜び”を感じ、感謝の念を持った立派な大人になってもらいたいという思いから続けられています。



▲ 書道と詩吟のコラボレーション風景

今 第3回 文化連合会フェスティバル 年のキーワードはコラボレーション

今年で3回目を迎える文化連合会フェスティバルが、6月13日 桂川町住民センターにおいて盛大に開催されました。当日は、20団体が日頃の練習の成果を十分に発揮し、集まった観客からは大きな拍手が送られていました。特に、今回は「大正琴と日舞」「書道と詩吟」のコラボレーションという新しい試みが行われ、新鮮な取り組みに会場は大いに盛り上がりました。